

# 新大広報

真の強さを学ぶ。  
新潟大学

Public Relations Magazine of Niigata University

2018年春号 No.207



## 特集 春が来た! どうする? 今年の過ごし方!



Interview!! 自分の居場所  
学生編 / OB・OG編

チャレポ!! (Challenge&Report)  
ひとりdeli



中門



正門

新潟大学前駅 ▶

## 五十嵐キャンパスMAP

MAPを手に、キャンパスを探索してみよう!

▶ : 出入口  
🚌 : バス停

0 100 200m

# 特集 春が来た! どうする? 今年の過ごし方!

大学での4年間(医学部医学科、歯学部歯学科は6年間)は長いようであつという間! どんな出来事や過ごし方があるの? 先に知っておけばより充実したキャンパスライフを送れるはず! 今回の特集では4年間の流れに加え、留学などの気になる情報もご紹介! 先輩の体験談も掲載していますので、1年生は4年間のイメージをつかむのに、上級生は昨年度をふりかえりつつ、今年度の過ごし方を考える参考にしてみてくださいね!

1年生

## 大学生活スタート!

大学生活は社会へ出るための準備期間。興味を持ったことや今まで体験したことのないものに挑戦してみよう!

4月

6月

8月

10月

3月



学部ごとの最低限の単位はとっておくべ!

### 定期試験

入学して最初の試験期間が6月にあります。普段から試験に向けてきちんと勉強しましょう。レポートの場合は、提出先と提出期限をきちんと確認しましょう。他にも8月、11月、2月に試験期間があります。

### 夏休み

旅行なり部活なり、思い切って夏休みを楽しみましょう。また9月上旬から成績確認期間、中旬からは聴講申請期間が始まります。早めに成績の確認や授業登録に取り掛かりましょう。

### 春休み

試験が終われば春休みです。新大に入学してから1年間、あつという間だったのではないのでしょうか。ここでひと息ついたら、来年度への準備を始めましょう! 各種ガイダンスもあるので忘れずに!!

## 黎明祭 4月7日(土)

黎明祭は毎年4月に開催されるイベントで、部活やサークルを詳しく知ることができます。音楽サークルやダンスサークルの発表を見たり、各団体の紹介ブースで活動内容を知ったりすることができます。



## 新大祭 10月20日(土)~21日(日)

毎年10月に五十嵐キャンパスで開催。サークルや団体による飲食物の販売や、作品の展示、ライブやなどで大変盛り上がりします。また、プロのアーティストや芸人さんが来てライブを行うことも...。友達、家族を誘って訪れてみては? また、旭町キャンパスでは歯医学祭が開催されます。こちらも要チェック!!



アルバイトやサークル活動でのコミュニケーションが、自分の成長のきっかけになることもあるよ!

## 部活・サークルを見学しよう

この時期は新入生向けに各団体がお花見やご飯会などのイベントを開いています。図書館ゲート付近に各団体のイベント日程が貼り出されているので、気になる団体があったら参加してみてください。

## 新入生へのアドバイス

### 友達作りの方法

- 出身地を聞くこと。それにより話題も生まれるので、また一緒に履修登録をすること。
- 友達が欲しいのは皆同じ。見た目や判断せずに積極的に色々な人に声をかけよう。

### 授業を選ぶ際に心掛けたこと

- 自分が興味のある授業を選んでいました。あと自宅生なので効率よくスケジュールが組めるように考えました。
- 学部の先輩がオススメする授業を取りました。先輩は大事。

### その他

- 自宅生は電車の遅延や終電を意識して行動しよう。大学周辺に住み、泊めてくれる友人を作ってもいいかも。部活やサークルは交友関係が広がるし、無理のない範囲で参加することをオススメします。

先輩の声

### やっておいてよかったこと

私は高校まで英語があまり好きではなかったのですが、物は試しと思い、図書館で行われるFL-SALCの英語チャットに参加してみました。そうしたら英語を使うのが面白いと感じるようになり、それを通じて尊敬できる先輩や友人たちとの出会いもあり、かけがえのないものを得ることができました。なので何事も経験してみるといいことだと思いました。

●理学部物理学科3年 I・Rさん

### やっておけばよかったこと

自動車の免許取得。2年生からはより忙しくなるため1年生のうちにとっておいた方が何かと得だと思えます。

2年生

## どう過ごすかは君次第! 積極的に動いてみよう!

様々なことにチャレンジできる時期。勉強に打ち込むもよし、部活などに打ち込むもよし。自由に時間が使える時期を楽しもう。

4月

8月

3月

2年生になってもガイダンスには必ず出席しましょう。ゼミやコース分けについてなど、重要な話が盛り沢山です!

夏休みを利用して色々なことに挑戦してみましょう! 旅行、勉強、サークル・部活、アルバイト... どう過ごすかは自分次第。

大学生活も折り返し地点。春休みの間に、自分の将来を考えてみよう!

夏休みにサークルの幹部として活動の根幹に変わりました。苦労もあつたけれど楽しかった! より積極的に活動に参加するようにもなりました。

### やっておけばよかったこと

2年生からは、1年生の時と比べ学ぶことが専門的になりました。それに従って、授業で使う資料、論文の選び方や読み方に慣れるのに時間がかかりました。もっと自主的に取り組んで、早めに慣れておけばよかった!

## 視野が広がる 海外留学をしてみよう!

新潟大学は海外留学制度が充実しています。時間のある1、2年生のうちに留学に行ってみよう!



### 留学を経験した先輩の声

#### Q.留学に行った場所、時期、期間、きっかけを教えてください。

A.新潟大学のショートプログラムを利用して、イギリスのオックスフォード大学に、春休み、2週間の留学に行きました。英語を話す力をつけたかったこと、外国に行ってみたかったことが留学のきっかけです。

#### Q.留学先での体験を教えてください。

A.大学の学生寮に寝泊まりし、午前と午後長めの授業が1コマずつありました。コマの間にはブレイクタイムがあり、現地の学生と交流をしました。大学が休みの日は、少し足をのばしてロンドンを散策など、観光する時間もありました。

#### Q.留学先での思い出はどのようなことがありますか。

A.感動したのは、街の景観の美しさですね。ビッグベン他、歴史的建造物を間近で見ることができたのはいい経験になりました。逆に困ったのは、Wi-Fiのあるところでもスマートフォンが使えなかったため、地図が見られず道がわからなくなったことです。現地の人に英語で道を尋ねながら歩きました。

#### Q.留学を考えている学生にメッセージを!

A.留学している際に大切だと感じたのは、とにかく英語を喋る!ということです。発音や文法に自信が無くても、コミュニケーションを図るのが第一だと思いました。日本人同士でずっと一緒にいると英語を喋る機会が少なくなってしまうので、恥ずかしがらずに現地の人と沢山話してみよう。海外での経験が積める、とてもいい機会でした。充実した旅になると思うので、是非時間のある大学生時代のうちに留学へ行ってみてください。

●理学部物理学科2年 K・Tさん



### 新潟大学の留学の制度

新潟大学の留学制度には、大きく分けて2つのプログラムがあります。

## 1 春休み・夏休みを利用した ショートプログラム

⇒ 全学生が対象のショートプログラムと、特定の学部の学生が対象の専門分野プログラムがあります。

プログラムによっては履修科目として実施され、単位が付与されるものもあります。語学研修、異文化体験、専門分野の実習などが主な目的になります。

## 2 1学期間、または2学期間の 交換留学プログラム

学内選考、および協定校での選考を経て、規定の期間協定校に派遣されます。選考では、各種語学試験の点数などによる語学要件が定められていることも多いです。

選考のみならず、各種奨学金の審査で有利になったり、留学中の学習効果のアップが期待されたりすることもあるため、計画的に語学試験を受験し資格を取得することをおすすめします!

### 留学についての相談をしたい!

留学を考えている人はまず、事前に開催される募集説明会や留学ガイダンスに参加してみましょう。学務情報システムで開催案内が通知されます。留学に関する情報は、ホームページにも掲載しています。

国際交流・留学情報HP  
<https://www.niigata-u.ac.jp/campus/international/>

直接相談してみたい人は、留学交流推進課に行ってみましょう。JAOS認定留学カウンセラー資格を有する職員が留学相談を受け付けています。窓口(平日8:30~17:00)か、メールで予約をしてください。

留学交流推進課 海外留学担当  
[studyabroad@adm.niigata-u.ac.jp](mailto:studyabroad@adm.niigata-u.ac.jp)



# 大学生活も折り返し。そろそろ将来も気になる・・・

進路選択をする時期。自分と向き合って進路選択のために様々な情報を集めよう。授業の専門性も高まる学年。上手に両立しよう!

8月

インターンシップへの参加

9月

9月末 / 全学就職総合ガイダンス

自己理解、仕事理解(業界・職種、企業・官公庁など)、筆記試験対策など。将来を見据えて就活準備を進めよう!

3月

企業就職のエントリー開始

## 就活編

### キャリアとは・・・

キャリアは就活や職業、昇進といった職業に関連した経験だけでなく、社会的活動やボランティア活動など幅広い意味を持ちます。仕事だけでなく家族・友達・余暇など複合的な視点で捉え、自分自身の生き方を磨き、それを表現するものです。そして自分らしい生き方を実現するために必要なことを思い描き、実際に選んでいくことがキャリア形成です。

### キャリアセンターとは

キャリアセンターは、新潟大学の全ての学生がいつでも利用できる施設です。キャリアコンサルタントの国家資格を持つスタッフが常駐しており、将来に関する悩みや質問など気軽に相談することができます。予約してじっくり相談することも出来ますが、ふらっと立ち寄って窓口でお話することも可能です。エントリーシートや面接の指導だけでなく、就職活動のやり方や説明会の開催日時、インターンシップの情報など少しでも知りたいことや不安なことがあればまずはキャリアセンターを利用してみましょう。身近な先輩やインターネットでも情報収集は出来ますが、キャリアセンターを利用すれば正確な情報と的確なアドバイスを受けられます。利用して損はありません! 廊下の掲示物もこまめにチェックしてみてください。



### CANシリーズ

新潟大学には「CANシリーズ」という様々なキャリア・就職支援ツールがあります。入学時にもらえる「CANガイド」や3年生の9月に行われる全学就職総合ガイダンスでもらえる就活応援手帳「SAKU」など、新潟大学独自の取り組みです。この「SAKU」は学部3年生、修士1年生の10月から1年半の日程が書き込めます。あらかじめ新潟県内を中心とした企業が参加する合同説明会などの日程や面接マナーなどがまとめられており、この1冊で就活に臨める手帳です。さらに「CANシステム」を使えば、スマホやPCからOB・OGに仕事や就活についての質問・相談ができます。キャリアセンターのWebサイトにもアクセスしてみてください。



先輩の声

#### 就職活動

就職活動の準備は、3年の6月から始めました。まず、4年生の先輩からインターンなどの情報を聞き、自分で興味のある企業について調べていき、そこで見つけた企業に希望する条件をもとに自分に合った企業を探しています。自己分析は、自分が受ける企業で「小学生までの自分はどんな自分だったか」を聞かれたので、まわりからその時の自分はどんな風に見られていたかを、家族や当時の友人に聞きました。

● 文学部人文学科3年 O・Nさん

先輩の声

#### 大学院進学

私の場合、大学院の過去問はほとんど今までの専門講義で扱ってきたものでした。より難しい大学院では習ってきた問題に付け加えて、さらに踏み込んだ内容が問われていました。なので大学院進学を考えている人は普段の授業内容をコツコツとまとめておくのと良いと思います。

● 理学部物理学科3年 I・Rさん

### 大学院紹介

さらに研究を深めたい! と考える人には大学院に進学するという道もあります。大学院入試は4年生での受験となりますが、3年生のうちに大学院の情報を集めたり、勉強を進めたりと、準備を進めておくとういでしょう。

新潟大学では大学院のほかにも専門職大学院が1つあり、合計5つの研究科があります。

- 教育学研究科
- 現代社会文化研究科
- 自然科学研究科
- 医歯学総合研究科
- 保健学研究科

# 卒業に向けて

最終的に進路を決定する時期。卒業後の自分を想像してみよう! 「学生生活最後の○○」となるものばかりなので、学生生活にやり残したくないように過ごそう!

4月

卒業論文、卒業研究準備スタート  
4月上旬～ / 公務員試験の出願開始  
5月末～ / 公務員試験の筆記試験・面接試験開始

6月

企業就職の選考試験開始  
大学院入試(1次)スタート

10月

内定

1月末～2月

卒論・卒研発表会、卒論提出(学部ごとに異なります)  
大学院入試(2次)スタート

3月

卒業

## 卒業論文(卒論)と卒業研究(卒研)

毎年多くの先輩たちが苦勞している卒業論文(卒論)と卒業研究(卒研)って何?いつから始めたらいの? 具体的には何をやるの? これらは、ほとんどの学生にとって、大学生活の学びを締めくくる大事なものです。

最初は学部ごとに、卒論・卒研の要項が届きます。注意してほしいのは、同じ学部でも所属するゼミや研究室によってテーマが異なるということです。つまり、ゼミ及び研究室を選ぶことが卒論・卒研の第一歩目なのです。テーマを決めたら、文献やヒアリング、アンケートに実験とそれぞれのテーマに沿った情報収集を行い、それらをまとめていきます。卒論・卒研を提出したら、発表会がありますので、終わっても気を抜かないようにしてください。提出方法や締め切りも学部ごとに異なりますので、必ず確認してくださいね。

先輩の声

### 卒論について

ゼミによって異なりますが、私の所属したゼミは、3年生から卒論のテーマをある程度決めて、前期2回・後期2回を通して報告・先生を含めた質疑応答を行い、3年終わりに卒論のプレ発表を行う形式を採用しています。4年になっても同様の形式を経て、最終的な卒論を完成させるに至ります。私の場合、選んだテーマの範囲が広がったことから、先生からアドバイスをいただきながら何度かテーマを絞り込む作業を行い、最終的には無事卒論を完成させることができました。テーマを最初から相当に絞り込むことが重要だと実感しました。

● 法学部法学科4年 O・Kさん



### 卒業式

大学生と名乗れる最後の日です。女子は着物や袴、男子はスーツを着て出席することがほとんどです。一度だけの卒業式、とっておきの服装でキメていきましょう!



## 大学院進学編



# 自分の居場所

Interview!!

学生編

大学生活を送るうえで、やりがいや目的をもって活動をしている、輝く大学生を紹介するこのコーナー。今回は学生団体CANsを立ち上げ、今後は自分で事業を起こすことも考えている中井智貴さんにお話を伺います。

## 大切なのは、人との出会い

教育学部 学校教員養成課程  
学校教育コース学校教育学専修 3年

中井 智貴さん  
(ナカイ トモキ)

学生団体CANsの元代表であり、設立者。今年の4月から休学し、起業家支援プロジェクトに参加予定。趣味は登山。



1 「100m! ピタゴラスイッチ大作戦!!」企画中の打ち合わせの様子

2 CANsのみなさん。最前列左から3人が中井さん

### QUESTION

● 新大の好きな場所…**第二学生食堂**  
夕食時によく利用します。お気に入りには豚みそ焼肉丼です!

—まずは中井さんが設立された学生団体CANsについて伺います。団体の活動内容を教えてください。

今までの企画だと、「100m! ピタゴラスイッチ大作戦!!」や「ドミノ2万個プロジェクト」など、楽しみながら難しいテーマに取り組み、そこで成功体験を得られるような企画を考え、子どもたちと一緒に活動しています。一般化すると、「児童期の子どもを対象に達成経験の機会提供とその活動の後押しを通して自己肯定感、自己有能感の醸成を図ること」が僕たちの活動に共通する内容であり、活動の目的です。

—どのようなきっかけで団体を設立したのでしょうか。

団体設立のきっかけは大きく2つあります。1つ目は、1年生の時に「寺子屋つばさ100km徒歩の旅」という小学生と一緒に100km歩く企画に参加したことです。その時に小学5年生の女の子から「本気を出させてくれてありがとう」という言葉を寄せ書きに書いていただき、何かに一生懸命になれるということは決して皆が出来ることではない、貴重なことなのだなと気づきました。それがきっかけで、難しいことでも出来た! という感覚をいろいろな人に持ってもらえたらなと思ったのです。その感覚が、次自分がやりたいことが見つかったときに、「ちょっと自信はないけれど、やってみようかな」と思えるきっかけになるのではないかと考えたので。2つ目に、先輩の成澤さん(CANsの元副代表)と「新潟で一生懸命になれることをやりたいですよ」と話したことも大きなきっかけでした。自分自身もこの大学時代に一生懸命に取り組むことを見つけたいと思っており、その意識を共有できたことは大きかったと思っています。これらがきっかけで、成澤さんを含め他の4人のメンバーとともに2016年に団体を設立しました。

### インタビューを終えて スタッフの感想

冗談を交えながらも丁寧に話してくださいの中井さんのおかげで、和やかな雰囲気での取材となりました。ロールモデルを見つけるために、いろいろな人と関わっていきたいです!

—印象に残っている活動はありますか。

2016年12月11日にCANsの大きな活動としては初めての「100m! ピタゴラスイッチ大作戦!!」という活動を新大体育館で行いました。当日は小学生112名、大学生84名、社会人4名に参加していただきました。特に印象に残っていることは、その本番はもちろんですが、企画を作っていく過程ですね。企画を練っていく段階で、もうここは「決め」でいいやんという部分に対して、メンバーの誰かが必ず「それって本当にそれでいいの?」という意見を投げかけて、皆で妥協せずに最高の企画を作ろうとした時間は本当に印象深いです。

—苦労と同時に楽しい時間でもあったということですね。今までの活動の中で学んだことはありますか。

陳腐な表現かもしれませんが、何かに一生懸命取り組むことの面白さを改めて感じました。「面白いから一生懸命やるのではなく、一生懸命やるから面白いんだ」という考えを伸ばしてもらったなと思います。

また、活動への姿勢について団体のメンバー間で意見の食い違いなどもある中、自分のやりたいことだけでなくそれぞれがやりたいことは何かをきちんと考え、それらを踏まえてチームとして動いていくということの重要性も学ばせてもらったなと思います。

—CANsでの活動はご自身の成長につながったのです。4月からは起業家支援プロジェクトに参加するため、休学されるとお聞きしました。将来的には起業をお考えですか。

1つの手段として、積極的に検討していきたい形だと思っています。いくつか理由があって、インターンシップへの参加などを通して、本当にやりたいことは最終意思決定者でないとできないなと思ったこと

や、CANsの活動を通して、活動を価値あるものとして継続的に多くの対象に行うためにはビジネスにする、お金を生み出せる形で行うことが大切だと感じたことが特に大きいですね。ビジネスとして、実際に自分が価値あると思うことを社会に広めていきたいと思っています。

CANsは<「スキ」にスナオな人を増やす>ことを最終的な目標に掲げていて、自分がやりたいことに素直に向かえる状態は、僕は価値があると考えています。起業するにしても、今後もこの目標に関連する様な活動をしたいと思っています。今までは評価をもらってきた段階だと思っているので、実際に自分たちがやることで社会に継続的に影響力を与えられる、そのような人になりたいなと思います。

—最後に、新大生へメッセージをお願いします。

自分の目標となるようなロールモデルを見つけられるといいと思います。それは友達でも先輩でも先生でも構いません。僕は成澤さんに出会ったことでいろいろなことを経験できました。もちろんすべての部分でこうなりたいと思えるような人はなかなかいないと思いますが、こういうところがすごいなと少しでも思える人がいれば、それを目指してちょっと頑張ってみてください。やる事が明確に定義されていない大学生活では結局そういう人と出会えるかどうかは鍵になるかなと思うので、いろいろな人とたくさん話をしてみてください。何か魅かれる他者の存在を通して自分のなりたい姿を考えてみるのが自分のやりたいを見つける一歩としては良いのではないかと思います。CANsのメンバーは結構面白い人が多い気もするので、もし興味のある人はぜひ!



# 自分の居場所

Interview!!

— O B ・ O G 編 —

# akira

## 作る、試す、考える。 機械を一から作りたい

将来どんなことをしたいか迷っている新潟大学生に向けて、社会で活躍されている卒業生からお話を伺い紹介するこのコーナー。今回は、新潟大学大学院自然科学研究科修士課程生であり、現在、株式会社ブルボンで活躍されている星野陽さんにお話を伺いました。

### 星野 陽さん

(ホシノ アキラ)

工学部機械システム工学科を卒業後、新潟大学大学院自然科学研究科材料生産システム専攻へ進学し、大学院自然科学研究科博士前期課程修了。2013年に株式会社ブルボンに入社。現在は新潟南工場 工務管理課員として活躍中。



卒業コンサートの演奏中

### QUESTION

- 新大の好きな場所…**大学会館**  
所属していたバンドサークルの集会場所だったので、沢山の思い出があります。

### 株式会社ブルボン

大正13年「北日本製菓」として創業。関東大震災の影響により地方への菓子の供給が全面的にストップした窮状を見て、「地方にも菓子の量産工場を」と決意し初代社長吉田吉造氏が事業を興した。クレープクッキー「ルマンド」や、「ミネラルウォーター(天然水水出羽三山の水、イオン水)」など、時代のニーズにフィットする商品を世の中に送り出している。

—まず、現在の仕事内容について教えてください。

機械系の仕事をしています。機械開発を行う部署と機械管理を行う部署の2つがあり、私は機械管理の部署で働いていて、新しい商品を作るときなどに、工場の生産過程のレイアウトを変えたり、生産にかかるコストを減らしたりして収益性の改善を行っています。

—ブルボンに入社したきっかけは何かですか。

商品を作る機械の製造から携わることができて、さらにいろいろな種類のお菓子を作れることに惹かれたのがきっかけですね。就職活動の際の説明会で、普通は工場ですべて設計しているという話を聞いて驚きました。また、機械を動かすには電気制御も必要になってくるのですが、それも社内ですべてやっています。また、ブルボンでは多彩な商品を作っているということも魅力を感じたんです。

—働いていて、やりがいを感じる瞬間はありますか。

やはり、自分が一から構想し、設計し、組み立てた機械が上手く機能しているのを見たときですかね。構想段階では上手くいくはずだと思っても、実際に試してみたら思い通りにいかないことももちろんある

ので、その分成功したときはとても嬉しいです。また、自分が作った機械で製造されたお菓子が、周りの人に評価をもらえることより一層嬉しくなりますね。

—大学生生活全体を通して、今の仕事につながっているようなことはありますか。

塾の講師を大学1年生から大学院2年生までずっとやっていたのですが、最初は人に教えるということに苦勞を感じていました。自分では簡単に理解できることが生徒にとっては理解しにくかったり、逆に生徒に細かいところを聞かれたときに、自分では分かったつもりになっていて実際には答えられないこともあったりして、何よりもまず自分が分かっていないと人に分かりやすいように伝えられないのだということを感じました。この経験が今では、問題や現象が発生する原因は何なのかを分かりやすく上司などに相談する際に役立っていると感じます。つまり、その場の状況や相手の理解度に合わせて伝えられるくらいの知識が必要であるということが分かったことが大きな財産ですかね。

—今まで関わってきた人の中で尊敬できる人はいますか。

新人社員研修で関わったある上司の方です。入社してすぐにその研修があり、工場の生産ラインでは商品にできないものが出てくると教わった際に、「落ちている生地はお金だと思え」とその方に言われてはっ

としたことがありました。落ちてしまった部分は商品になるはずだった部分なので、そこをいかに削減できるかでコストを省けるのだと。そういう考え方は、ここで機械を作る上では大切なことだと思いました。

—今後の目標は何ですか。

新しい機械を作っていく中で、できるだけロスが出ないものを製造していきたいなと思っています。機械を根本的に直さないといけないようなロスもあり、会社としてより多くの利益を出すにはやはりそのようなロスは少なくしていくことが重要だと思うので、そこを踏まえた上で機械を作っていきたいですね。

—最後に新大生にメッセージをお願いします。

友人や出合いを大切にしてほしいということをお伝えしたいです。私は就職活動の際、ブルボン以外に何か別の企業に応募していたのですが、実は面接試験などで落ちてしまっていて、それで落ち込んでいたら、友人が「そんな見えない企業はあきらめて次に行くんだ!」と励ましてくれたんです。その友人とは今でも交流があります。大学は本当にいろいろな人が集まる場所なので、多くの人と関わることを積極的にしてほしいです。その時にできたつながりは一生ものだと思うので、大事にもらえればと思います。

### インタビューを終えて スタッフの感想

大学では今の仕事とは異なる分野を研究しており、就職活動の際には「新しい分野に挑戦してみたい」という理由から、ブルボンに入社を決めた星野さん。自分もそんな風に仕事がしたいと思うくらい、自身の仕事について楽しそうに語っている姿が印象的でした。



このコーナーは、新大広報学生編集スタッフが新大の部活・サークル活動を体験し作成した、チャレンジ魂あふれるレポートである!!  
今回は管弦楽団に突撃!! クラシカルで優雅な世界を体験せよ!

Report ◀ ▶ Interview

## 管弦楽団

バイオリン、トロンボーン、フルートの三種類を体験させていただきました。

### Trombone

▶ 手前の持ち手を左手で持ち、肩にかついで少し斜めにして持つ。  
▶ 唇を震わせるイメージで息を吹き込む。



### Flute

▶ 吹く穴の手前に下唇と顎の間のくぼみをあてる。  
▶ あてた状態で下に息を送り込むイメージ。



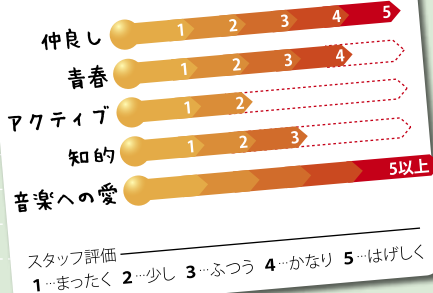
### Violin

▶ 足を肩幅に開いて肩と顎を使ってバイオリンを固定。  
▶ 弓と弦が平行になるようにして弾く。



#### スタッフ感想

どれも初めて体験する楽器でしたが、管弦楽団の方の丁寧な指導のおかげでトロンボーン以外は音を鳴らすことができました! 楽器それぞれの特徴があり、どれも同じ鳴らし方ではなくて苦戦しました。都合が合わず管弦楽団の全体練習に行くことはできませんでしたが、話をお聞きして部員同士が仲良く活動している様子うかがえました。触れる機会のなかった楽器を体験してとても楽しかったです! この機に体験した楽器を始めるのもありだと思いました。



●教育学部  
学校教員養成課程2年  
千田育美さん



●工学部  
福祉人間工学科2年  
佐瀬亮太さん

**Q 活動日時、活動場所、部員数を教えてください。**  
毎週水曜日の17時30分から20時20分と土曜日の13時から19時まで旭町キャンパスで活動しています。部員数は12月の時点で150人ほどでしたが、現在先輩方が引退して80人ほどになっています。

**Q 練習はどのように行っていますか?**  
基本的に2つの大きな演奏会にむけて練習をしています。練習はパートごと、弦楽器と管楽器、全体合奏、のように段階を踏んで練習しています。また、演奏会が近くなるとプロの先生方がいらっやして指導していただき練習するなどしています。

**Q 入部のきっかけはなんですか?**  
千田 ●元々小さいころからピアノ、中高で吹奏楽をしていて音楽が好きでした。大学ではオーケストラに興味のある友達と体験に行ったときに初めてバイオリンに触り、楽しいと思ったので入部を決めました。あとは新入生歓迎会で先輩たちが楽しかったことですね(笑)

佐瀬 ●小さいころにピアノをやっていたもともと音楽に興味はありました。入学した新潟大学にはオーケストラがあるということを知り、管弦楽団に興味を持ったのがきっかけでした。

**Q 部活の魅力はなんですか?**  
千田 ●大人数少ないと成り立たないオーケストラをできることです。あとこの部活だと他大の人が集まるので新大だけではなく他の大学との繋がりもできますし、外部の先生たちとの関わりを通して社会を学び、指導で本格的に音楽に携わることも魅力ですね。楽器が多いので新しいものに挑戦できることも魅力の1つだと思います。楽器は大学のものがあるので買わずに借りることもできます。

佐瀬 ●音楽という同じ趣味を通じて人が集まるという一生に1度あるかないかの出会いがあるのが魅力ですね。

**Q 最後にこれからの抱負をお願いします。**  
佐瀬 ●現在、管弦楽団は91周年ということで、続けてくださった先輩方たちと同様にこれから管弦楽団に入る可能性のある人たちに、オーケストラのできる場所を残すことができたらいいと思います。

千田 ●これだけ大きな部なので、自分と先輩方とこれからの後輩という大きな繋がりがあって成り立つことだと思います。副部長という役職になったので部員全員が部活に来るのが楽しみと思えて、引退するときに「つらかった」で終わらずみんなが「楽しかった」と思えるような雰囲気を目指して頑張ります。



管弦楽団URL  
<https://niigataunivorchestra.web.fc2.com/index.html>

※掲載情報は平成30年1月現在のもの



※delikatesse(独)=美味しいもの

ひとりdeliのコーナーでは、多忙な毎日を送る新大生へお手軽レシピを紹介し、食に関する悩みを解決しちゃいます。  
新生活が始まり、お昼にお弁当を作っていきたいけど、何を作ろう? という人もいるのではないのでしょうか。今回は簡単に作れるお弁当メニューを紹介します!

#### ● そぼろ入り卵焼き

この春からお弁当デビューしたいな~

いつもは学食の光安さん

#### ● 切り干し大根の煮物

#### ● ジャーマンポテト



#### そぼろ入り卵焼き

材料(1人分) (61円)

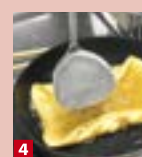
- 卵…1個(50g) (19円)
- 鶏ひき肉…20g(10円)
- 砂糖…大さじ1 (9g)(2円)
- みりん…大さじ1/2(7.5mL)(5円)
- 醤油…大さじ1 (15mL) (23円)
- サラダ油…小さじ1(5mL)(2円)

- 1 砂糖・みりん・醤油を混ぜ合わせる。
- 2 鶏ひき肉と①を入れ弱火〜中火にかけて、菜箸を使ってほぐすように混ぜる。ひき肉に火が通り、水分がほとんどなくなったら火を止める。

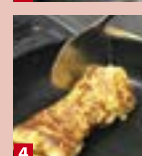


**Point!** 鶏そぼろの完成です。これだけをご飯にかけて食べても美味しいです。

- 3 ポウルに卵を溶きほぐし、②を入れて混ぜる。



- 4 フライパンに油を熱し、③を流し入れる。中火でゆっくり焼き、表面が固まり半熟になり始めたら、両端を巻き真っすぐにしてから、フライパンの奥側から手前側に向かって巻く。形が整ったら完成。



#### 切り干し大根の煮物

材料(1人分) (74円)

- 切り干し大根…20g(30円)
- にんじん…1/5本(20g)(12円)
- 油揚げ…1/4枚(15g)(12円)
- 顆粒だし…ひとつまみ (1g)(3円)
- 水…40mL
- 料理酒…小さじ1(5mL)(3円)
- みりん…小さじ1 (5mL) (6円)
- 醤油…小さじ1(5mL)(8円)

- 1 切り干し大根を水に10分程浸し、戻す。戻した際の戻し汁は40mL取っておく。にんじんは皮をむいて千切りに、切り干し大根は食べやすい長さに切る。油揚げは薄切りする。



- 2 40mLの水で顆粒だしを溶き、だし汁を作る。鍋にだし汁、戻し汁、にんじん、切り干し大根、油揚げを入れて火にかける。沸騰したら料理酒、みりん、酒を入れて煮る。

**Point!** 適宜味見をし、濃ければ水を、薄ければ調味料を入れて調節します。

- 3 水分がほとんどなくなるまで煮たら、完成。

#### ジャーマンポテト

材料(1人分) (94円)

- じゃがいも…1個(100g)(38円)
- ウィンナーソーセージ…2本(30g)(36円)
- サラダ油…小さじ1(5mL)(2円)
- 水…大さじ1 (15mL)
- 固形コンソメ…1個 (5.3g) (18円)
- コショウ…適量
- 乾燥バジル…お好みで

- 1 じゃがいもを良く洗い芽を取り除き、皮ごと一口大に切る。
- 2 耐熱皿に①を入れ、大さじ1の水をふりかけてからラップをする。電子レンジ600Wで5分ほど加熱し、爪楊枝がすっと刺さる程度までじゃがいもを柔らかくする。



- 3 ウィンナーソーセージを一口大に切る。フライパンに油を熱し、ウィンナーソーセージを軽く炒める。

- 4 固形コンソメを少量のお湯で溶かし、②と一緒に③に入れる。水分がなくなるまで炒める。

- 5 コショウで味を調べて完成。お好みでバジルをかけてお召し上がりください。



今号の裏表紙では総合教育研究棟のお弁当を食べるのにぴったりなスポットを紹介しているので要チェック! です。



Follow me!

新潟大学公式SNS  
アカウントがリニューアル!



大学の日常やイベントを  
日々ツイート♪  
@Niigata\_Univ\_0



フォトジェニックな画像で  
大学の新たな魅力を紹介!  
@niigata\_university



大学の取り組みや  
学生の活動を紹介!  
@niigata.univ

スタッフ募集!!

私たちと一緒に新大広報を  
作っていきませんか!?

応募方法 下記のメールアドレス宛てに  
①学部・学年・学籍番号・氏名、  
②「学生スタッフ希望」と書いて送信してください。

新大広報編集室  
nu-press@adm.niigata-u.ac.jp  
スタッフ一同、お待ちしております!

### 総合教育研究棟 休憩スポット紹介

教養の授業でよく使われる総合教育研究棟の中で座って休憩できる場所をご紹介します! 飲食可能なので、お昼を食べる場所としても利用できますよ!

A棟



1階 学生窓口前



1階 学生談話室

D棟



2階 学生談話室



3階 留学交流推進課前

E棟 E260前



2階



3階

### 営業時間一覧

#### 総合教育研究棟

【建物の開錠時間】

平日(祝日を除く)8:00~18:00

【窓口時間】

■学生窓口……………平日8:30~17:15

■キャリアセンター……………平日9:30~17:15

■留学交流推進課……………平日8:30~17:15

#### 中央図書館

■平日……………8:00~22:00

■土・日・祝日……………10:00~22:00

(休業期間(春季・夏季)は、平日8:30~20:00、  
土・日・祝日10:00~17:00)

\*詳しくは図書館HPを参照。

情報基盤センター……………平日8:30~19:00

#### 生協・食堂 [平日営業、土・日・祝日休み]

購買部	9:30~18:30
書籍部	10:00~18:00
サービスセンター	10:00~18:00
第1学生食堂	10:00~15:00 (あさてい 7:45~10:00)
第2学生食堂	11:00~20:00 (土曜営業11:30~14:00)
第3学生食堂	11:00~14:00
ペーカリーショップ(喫茶)	10:00~15:00

\*詳しくは生協HPを参照。



【新大広報 Back Number】<http://www.niigata-u.ac.jp/university/pr/publications/shindaikoho/>  
新大広報のバックナンバーは上記のURLから閲覧することができます。また、学務部学生支援課で受け取ることもできます。

2018年春号 [No.207] <http://www.niigata-u.ac.jp/>

2018年3月発行 編集・発行 / 『新大広報』学生編集スタッフ 新潟大学学務部・新潟大学広報室 印刷 / (株)第一印刷所

リサイクル適性(A)  
この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。